11月24日 木曜日 23日発行
昭和30年 西暦1955年
発行所 内外タイムス社 東京都中央区銀座3の5 電話 京橋(56)8646番
第3288号
内外タイムス THE NAIGAI TIMES

あすの暦 11月24日(木) 旧10月11日

天気予報 今晩 北の寒い風晴れ 明日 北よりの風晴れ時々

4版

行政改革を強力に推進
河野長官急ぎ具体案を作成へ
内政省設置も考慮
各省 事務簡素化と統廃合

[illegible]


河野行管長官

[illegible]

とになろう。

米、第三次鳩山内閣に好感

【ワシントン二十二日発ロイター=共同】米政府当局者は二十二日第三次鳩山内閣の成立について『われわれは"清新強力"な新内閣をもった日本とこんごも密接な協力を続けて行くよう望んでいる。とくに重光外相、一万田蔵相、石橋通産相の留任には注目している』と語った。最近の日米交渉に当った右の三氏がそろって留任したことは日本が日米問題にかんする米国との意見の交換をこんご中断することなく続けることを保障したものと米側に解釈されている。

米軍撤退の前ぶれ
在日騎兵第一師団を削減

【ワシントン二十二日発=共同】米陸軍省は二十二日、在日第一騎兵師団(仙台)の兵力を近く約四千名削減すると発表した。これが実現すると在日米陸軍は第一騎兵師団の残り一万四千名、第五百八空挺隊を中心とする戦闘部隊五千名となり、実力約一個師団となる。これに第三海兵師団の一個連隊(五千名)と補給、整備、衛生などの後方部隊が加わるだけである。

米第一騎兵師団の兵力削減は本年七月クオンチコの海兵隊基地で開かれた米政府と軍部の国防連絡会議の決定にそったものであるが、名称は騎兵師団でも実体は歩兵師団である。同師団の一部撤退は日本駐留軍の本格的な撤兵の先ぶれであるとワシントンの軍事専門家は見ている。

日本撤兵については政治的考慮からくる国務省の地上兵力完全引揚げ論と国防総省の時期尚早論が長い間対立していたが、クオンチコ国防連絡会議で妥協が成立し、地上部隊は漸次日本から撤退ということになった。座間にあった第八軍司令部が韓国に移駐したのもこの現われである。ラドフォード統合参謀本部議長もこの夏、上院で『冒険ではあるが、極東の米兵力を削減する。戦争が起れば、他の地域から急速に兵力を運ぶことができる』と証言している。国防総省はまた現在日本にある米極東空軍司令部をハワイに移駐する構想を検討している。このほどワシントンを訪問した社会党の勝間田清一氏にたいし、国務省の一高官は『在日米軍の撤退は陸軍だけでなく海空軍についても行う』とハッキリ言明していた。米当局の現在の最高方針は日本の防衛力の向上に比例してしだいに撤兵するということである。

米の決議案可決
朝鮮問題で国連政治委

[illegible] …の権威と自由選挙の原則を主…たもの)に言及した部分を削…るよう要求したがポーランド…正案につき採決が行われ、賛…票、反対三十九票、棄権八票…決した。つづいて政治委員会…国の決議案を賛成四十五票、…なし、棄権十一票(共産諸国…インド)で可決したが、これによって国連は国連の原則にそって朝鮮問題を解決するため努力を継続するとともに、明年の国連総会でふたたび同問題を討議することになった。

さらに政治委員会はいまなおインドに収容されている朝鮮戦争捕虜の処理について国連が援助することを要求したインド案を賛成五十反対なし、棄権六で可決した。



サツソク新大臣 ①
国務大臣 北海道開発庁長官 正力松太郎氏

"常に大衆のために"
これが成功への唯一のカギ

○…北海道開発庁長官の他に航空技術審議会副会長と科学技術行政審議会副会長を兼ねる国務大臣のイスについた正力松太郎氏は"清新強力"を看板にする第三次鳩山内閣にあって看板に偽りのない、唯一の異色新閣僚である。大正十三年発行部数わずか五万の苦境の読売新聞の経営を引き受け、またたく間に三百万の大新聞に育て上げた怪腕もさることながら、戦後A級戦犯で巣鴨に入所中、毎日座禅五時間に及んで想を練り、出所後日本テレビを創設、さらに民間通信マイクロ・ウェーブの構想を練り、最ッ先に原子力の平和利用を唱えたあたり、文字通り時代の"先覚者"である。

○…『私が今春初めて立候補した時のスローガンは保守合同と原子力の平和利用だった。その保守合同が完成して私が新内閣の一員になったことはまことにうれしい』と月形龍之介ばりの渋みのある顔をほころばせた。北海道開発庁長官としての抱負は『これから勉強する』そうだが、今後は『読売新聞社主』と『日本テレビ社長』は辞めて公人として国家大略のために奉仕するという。

○…『私の成功のカギは常に大衆のために仕事をしたところにある。私は一度も金持になりたいと思ったことはない。読売の株だって私は三分の一も持っていない。だいたい日本の資本家は自分のことばかり考えすぎる。だから私がテレビやマイクロ・ウェーブをやろうとすればすぐ足を引っ張ったりする。こんなことじゃ日本の再建は出来ませんよ。私は日本を救うには、どうしても思い切った政策、つまり原子力を今すぐ利用するようなことをやらねばならんと考えてるんです。読売新聞がいち早く原子力利用展を開いたのもそのために他ならない』と青年のようなパッションに燃え、やはり話は原子力問題になる。テレビと正力さん。正力さんと原子力は切っても切れない縁らしい。

○…大正七年の米騒動の真最中警視庁の一監察官補として活躍し激こうする民衆の投石で頭を割られ血だらけになっても警備に奮戦、『鬼』の異名をとっただけあってとっつきにくい風貌だが、皇居での認証式を終えて官邸に帰ってきた時、待ち構えていた記者団の間から『オヤジ!』という野次が飛ぶと、それに答えて手を振りながら相好をくずすあたり、なかなかの好々爺でもある。『万年青年』正力さんのほんとの活躍はこれかららしい。

"特別円"の解決期す
マルチーノ伊外相声明

日伊両国間の親善促進のため、二十二日夜来日したマルチーノ・イタリア外相は二十三日午前十時半から宿舎帝国ホテルで内外記者団と会見、声明を発表するとともに記者団の質問に答え次のように述べた。

一、日伊両国間に懸案となっている総額一千万㌦の特別円問題は戦争による賠償ではなく、当時の横浜正金銀行の商業クレームとしていまなお交渉が続けられているわけだが、私の東京滞在中、鳩山首相や重光外相と話合って解決したいと念願している。

一、日伊両国とも国連加盟を希望しており、いまカナダ提案の一括加盟動議に含まれているが、国連の普遍性からいって民主々義と平和愛好をかかげる両国が入らないのはおかしい。

声明要旨 私の訪日は吉田前首相のイタリア訪問に対する答礼だけでなく、日本との親密な話合を望むイタリア国民の関心の一つである。日伊両国間に現在行われている通商航海条約の交渉も近く締結されるものと信ずる。また未解決の経済上の特殊問題も相互に満足のいく解決が得られることを望む。


【写真は内外記者団と会見するマルチーノ伊外相(手前)】

松本氏、首相を訪問
伊外相との会見打合せ

松本官房副長官は二十三日朝、小石川音羽の私邸に鳩山首相を訪問、二十四日午前鳩山首相と滞日中のマルチーノ伊外相の会見について打合せを行った。また同日の会談はかねて問題となっていた福島調達庁長官の進退問題について特に話合いは行われなかったようである。この点について鳩山首相は会談のあと次の通り語った。

来日中のマルチーノ伊外相との会見について下打合せだけで、福島君の話はとくに出なかった。しかし福島君の健康が在任を許さぬ状態であれば辞任もやむを得ない。

財界春秋
東洋レと帝人と
三鬼陽之助

大阪に来て、野村証券の平山亮太郎専務の紹介で、東洋レーヨン会長の田代茂樹氏に会った。初めてである。株主総会を前に、新聞、雑誌記者に九月期の業況と、次の見通しを説明されている最中なので、ユックリお話はできなかったが、この年二回の恒例の説明会には、病後顔色のはなはださえない袖山喜久男社長も無理して出席されていた。いたましいが、けなげな心構えである。

私は、このとき、この東洋レーヨンと、同業の帝国人絹のことを思い、いまさらながら、事業は人なりの言葉を思った。端的にいうと、帝人は大正七年六月、これに対し東洋レーヨンは十五年一月の創立で、帝人がザット八年の先輩である。洋レが生れるころ、帝人は一人歩き出来ていた勘定である。ところが、現在、資本金は帝人三十二億円、洋レは三十億円で、ほぼ同じに追いつかれた。しかも、業績は雲泥の相違で、売上げがテンで違い、先輩の帝人は後輩の洋レに押されて、半分にも達しないのである。それで、両社ともに二割配当だが、株価は六十円前後も東洋レーヨンが上回っている。当然の仕儀といわれよう。

帝人は、かつての鈴木財閥から発生、一時、人絹王国をもって鳴らし、業界のパイオニヤとして、その盛名は、多く説明を要しなかった。昭和初頭、番町会をあばくで、ことに有名になった。ところが、ここ数年前から、後輩の東洋レーヨンにグングン押されて来たのである。肝心の大屋晋三社長がソウコウの妻を離別、自分のムスメより若い歌姫と結婚騒ぎしたうえ、参議院議員にたち、第二次吉田内閣の商工大臣、第三次の運輸大臣となった。そ…退任後の二十六年十一月…長に返り咲いたが、この…氏が政界で浮気してい…会社は押されてしまった…る。最早、両社の優劣は…なものになっている。

帝人内部の…おおい難いも…ったようであ…またま今度の第三次鳩山…では、当初、大屋晋三議…閣説が伝えられたが、帝…では『そんな馬鹿なこと…したら……』と、大変で…た。事実は大屋会長は来…議院の任期をまたず議…任、再び社長となって浮気の…勘定である。

ないがい川柳
吉田機司選

隣ではもう出たらしい畳替え　北　白井 権六
倦怠期小鳥も餌にありつけず　市川　金沢 椰司
甘たるい声に姑の目が光り　江東　鴻池 重子
日曜は薪を割らせる妻の腕　北　詩松 ふえみ
ストライキちゃんと年末知っている　千代田　南 渡波
ペーチカの頃なつかしい氷っぱな　江東　右近 左近
覚悟したホテル終車の音を聞き　中野　高野芸太郎

内外抄

新内閣閣僚の平均年令はなんと六十四才。『清新強力』な新党から出たとしたらまさに化け物。

◇

新大臣の抱負を聞くこと、『ものの試しに聞き申さん』というほどのもの。どちらも気楽。

◇

首相、行政機構改革に本腰ぶりをみせたはよいが、あの腰つきでは官僚に押されるとフラフラ。

◇

先生に殴られて殴り返した生徒がある。この教師にしてこの生徒あり。こんな時勢に誰がした。

◇

東京の人口は正に八百万を越えて全国の一割。この中でひしめき合う小市民のみじめさ。

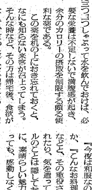
粋人酔筆
男性不用の薬
大山璞子



ある婦人雑誌主催の座談会で、出席者の多くが独身女性であったせいか、本題をはなれて話題が『三十娘の結婚難』や『未婚女性の倫理』といった方向にそれたのは、当然といえるかも知れない。

『未婚男女の数のアンバランスは百五十万もあるそうだから、幸い職業をもってる女性はあきらめて仕事に情熱を打込む方がよい』という私の諦観論に激しく詰めよった有名な女流記者は、妻子のある男性と独身女性の愛情生活を是認しておられるようであった。他の皆さんも彼女の意見に賛成の様子であったからばかりでなく、自身『三十娘』という危険な年令の上、人一倍健康で情熱的な私は、内心、『絶対に年来の道徳観を破らない』と断言できる自信がなくなって、強いて自分の主張を通そうとはしなかった。それに、私の周囲には未婚の男性より、既婚の魅力に溢れた男性の数の方が多かったからでもある。

話のしめくくりの時、記者女史は『Dさんが、男の要らない薬があればいいわネ、とつくづくいっていたわよ』と、事もなげにいわれた。D女史といえば、ずばぬけた美貌と環境に恵まれた上、職業はといえば、すぐそれと知れるような、婦人には珍しく高い社会的地位の独身女性である。



私はその話を直接うかがわなかったので、D女史が『男性の要らない薬』を欲しいと述懐されたということが、本当には考えられなかったし、彼女がその種の悩みを持つ時間的余裕があるはずはないと思ったが、強く反対できるほどD女史と親しくもなかった。有名なD女史に関する事だけに、この話は私の印象に強く残り、私もそのような悩みを持つ時が来るのではないかと心配にもなった。

ところで私は、生来あまりスマートでないためか、特に食欲旺盛で十七、八の食べ盛りの少年にも負けない。お酒も煙草もきらいな私は、宴会などでも専ら食べる一方である。それで最近は、三度の食事はできるだけ減らすようにしている。というのは、とても忙しくて時間もないし、それに少々おしゃれでもあるので、私は『食欲を減らす薬』を愛用している。

それはキャラメル状のビタミン剤で、食前に三つ四つしゃぶって水を飲んでおけば、必要な栄養は不足しないで満腹感が起き、余分のカロリーの摂取を制限する頗る便利な薬である。

この薬を机の上におき忘れておくと、なにも知らない来客が召上ってしまう。そんな時など、その方は帰宅後、食欲がなくて、定めし家人を心配させることだろうと思って、おかしくなる。

私はビタミン・キャラメルを食べる時、D女史の『男性の要らない薬』の話を思い出す。

ある時私は、ある会社の重役に急ぎの用があって宴会先へお訪ねしたことがある。その重役さんは宴会中にもかかわらず快く会って下さった上、御馳走までして下さった。『子持ち鮎の塩焼』『鯉のおさしみ』などが素晴らしい器にもられて次々に運ばれた。残念なことに私はその時、例のキャラメルを食べた後だった。

『今夜は和服なので気どってるのかな』とか、『こんなお料理でお口に合いませんか』などと、その重役さんや同席の方たちにいわれたり、気を遣って戴いても、私はキャラメルのことは隠しておいた。これと同じように、素晴らしい魅力のある男性にお目にかかっても、感動しなくなっては大変だから、D女史が欲しがっておられる『男の要らない薬』は、ない方がはるかによいと考えながら、私はついに料理には手をつけずに宴席を辞去した。

インフレ含みへ
新内閣の景気への影響
財界観測

最近卸売物価がジリ高を続けていること、通貨増発が目立ってきたことなどから、年末にかけてインフレ調を帯びるという予測が強くなってきている。そこへ第三次鳩山内閣が成立して明年度予算の本格的編成が始まるが、新内閣の政策は社会党との対決という意識から『雇用の拡大』を前面に押出しており、明年度予算もその意味で幾分インフレ的に組まれるのではないかという懸念が強い。すでに証券界では景気の基調はインフレ含みに転ずるという観測が強くなっているので、各界に新内閣成立後の景気見通しをたたいてみた。

日興証券管理部長家永正華氏 新予算は拡大均衡の色彩が一段と濃くなるものと期待する。一方米国の景気は想像以上に良いといわれているが、これは日本の輸出が多少のデコボコはあっても、まだのびる余地があることを示すものだ。以上の点を背景として日本の景気はこれから悪くなるというより良くなる見通しの方がはるかに強く、証券界としてはこの意味から新内閣の発足を心から歓迎する。

経団連理事内山徳治氏 今の景気はより以上に上昇する可能性がある。しかしそれが寄合世帯のシコリから抜け切っていない新内閣の人気取り政策の結果として出てきた現象であれば、それは放漫なインフレ的傾向をともなうものだから賛成できない。

全銀協会長(富士銀行頭取)迫静二氏 輸出の好調と豊作を反映して堅実に経済が伸びているとき、新内閣が公債などを発行して急激な拡大均衡政策をとることは反対だ。新内閣は今後も堅実な財政政策をとっていくべきだ。そうなれば物価が安定し、通貨価値が安定するので、国民の暮しはいままでより悪くなるとは考えられない。

農林中金副理事長江沢省三氏 こんどの内閣は何でもできる強力な内閣であるが、国民の総てがいやがるインフレ政策をとるとは思えない。といって情勢から判断して景気が悪くなるとも思えない。景気の基調に大きな変化はない。

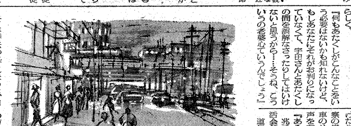
青春無宿 (197)
大林清 下高原健二画

焔 (三)

光代は当惑した。次郎が自分を愛しているということなど夢にも思わなかった。それが恐らく兆子の誤解から出発した推測であることを、どう説明したらわからせることが出来るだろうと思った。

だが、兆子は光代のだまっているのを、むしろ逆の意味にとったらしく、

『何もあたくしがこんな… う必要はないかも知… もしあなたにそれが… ていなくて、宇田さ… の間を誤解なさった… ないと思うから…… いうの老婆心ていう…



そこまで云われてしまうと、口先だけの説明で兆子のその確信をくつがえすことは不可能だった。

『だからあたくしのことはもう気になさらないでよろしいのよ』

兆子は腕時計を見てから、指を立ててボーイを呼んだ。

『あなたあがらないの? スロー・ジンぐらい大丈夫でしょう』

そう云われて、全然口をつけないのもと、光代はグラスをとりあげた。喉のかわいていたせいもあって、微量のジンを含んだ飲み物は果汁のようにうまかった。が、喫茶サロンやバーで働いていても、一滴もアルコールを口にしなかった光代なので、ほんの一と口飲み下しただけの酒は、たちまちからだ中の血管に拡散し、兆子につづいて席を立った時は、頬が燃えるように熱くなっていた。

『おひきとめして悪かったわね。宇田さんにお会いになったらよろしくおっしゃってね。あたくし、もうたぶんあの方に、お目にかかることはないと思うの』

兆子は鋪道へ出たところで、れるために、立ちどまった。

光代は何か一言釈明しなければならないと思った。相手の誤解をそのままにしておいては、自分自身の気持がその誤解どおりに傾きそうな気がした。

だが、何か云おうとして顔を上げた光代は、すぐそこの丸ノ内警察の横から走り出て来て消防自…

…の方へ走り出したりしていた。

『どのへんかしら? 電車通りこっちね』

兆子は立ちどまってのびあがった。

火の手は思ったより近かった。ネオンの色に薄赤く汚染した…へ、鮮かな焔の色がのびあがっていた。その付近のネオンがかすんで見えるのは、風にあおられて這う煙のためらしかった。

光代はそれを見た途端、銀六パートの方角だと思った。兆子も電車通りの手前だと言ったのはやはりその同じ考えを頭にうかべたからだったのではないか。

『数寄屋橋あたりまで行ったらかるわね』

兆子はそう言うのと一緒に小…りになった。光代も走った。す…と、それに釣られたように、立…どまっていた通行人までが走り…し、男の足で二人を追い抜いて…った。







パリの娼婦の生態

ざっと四万五千人
女の種類はピンからキリ

[illegible]

一九四六年、つまり今から十年前マルト・リシャール夫人が市会議員になるや、パリの赤線地域を廃止してしまった。現在パリには推定十万人といわれる娼婦が一人もいないことになっているが、[illegible] 数は一九四六年の二 [illegible] 万。四万五千人といわれてい [illegible]

タパン族
モデルや女優に転向組も

最高級の女はタパンと呼ばれ、アメリカのコール・ガール、日本のゲイシャ・ガールと [illegible] せられている。タパンとはハイヒールの靴の音から来ているので、日本語でいえばコツコツだろう。主として高級バーなどでシャンパン代を稼いでいる。このシャンパン代で、客の接待役も兼ねているのである。

彼女達は案外金には冷淡だといわれ、その上自分の美貌を売り物にはしているが、決して男を騙すようなことはしないといわれている。その数も現在では七百五十ぐらいで、大抵週に二晩ぐらい客を取って悠々と暮しており、モデルや映画女優に転向 [illegible]





㊤はシャンゼリゼー付近で客を待つフィル族㊦は半裸体でバーに現われるタパン族

最下級で変態好み
『マケロー』と称すヒモ付き



老人だろうが誰だろうが袖を引くプール族

プール族

最下級の女はプールと呼ばれ他国から流れてきた女や、才能のないものなどが集っているグループだが、繁昌する女で週五十ドルから六十ドルぐらいしか収入がない。しかも彼女達にはマケローと称するヒモがついていて、金を支払わない客に対して彼女を守っている。マケローの役目はこのほか（一）客を取りもつ（二）女の仲間同士の喧嘩の仲裁に入る（三）暇の時には自分の女をメチャクチャになぐって彼女の変態的な性欲を満足させている。

日本人の〃パリの味〃族

マケローに対して女達はその収入の大部分を渡しているのが現状である。彼女達は昼となく夜となく、セーヌ河の右岸か、ロペラ近くの野菜市場辺りにひしめき合っている。彼女達はきちんと乳房の線を出したセーターを着、短かいスカートをはいており、昼は通行人に呼びかけているが、夜ともなればお客の争奪に物凄い争いを起す、わが国の代議士諸公が味われるパリの味覚は大抵このプール族である。

珍習奇習　アフリカ

人肉舌上楽

よく俺は人間の肉を食っは、最も確実な人肉常食者だからである

しかもバンガ族は、仲間の肉でも平気でくらう。但し女性は人肉を食わないし、又近親者の肉もくわない。その他からこんがりと焼く。こんがりしたところで、身体の各関節の部分をそれぞれ器用にはずして寸断する。かくてお皿にうけて、腹が張りさけるほどまでに飽食するのである。

まったく彼らは、じつにうまそうに、じつによく食う。

それで食べきれなかった肉は、他日にそなえて生木をいぶし、それでクン製にして保存しておく。なお彼等は、頭蓋骨や歯や骨は、それぞれ細工して、装飾品としてわが身につけるのである。

た、それはザクロのような味がしたというようなホラを吹く人があるが、それはバカな虚栄心というものであろう。もし本気なのなら、そいつはよろしく、アフリカはバンガ族の仲間入りをすべきである。いまどき人食人種なんて、めったなことではみられないが、このバンガ族だけは大いに舌鼓を打って、こたえられないという顔をするのである。いかに彼等が人肉好きであるか、ちょっとその様子を眺めておこう。

まず料理の次第だが、首をきりはなしてよく洗い、それる。（作）

モダン嫉人記
光クラブの山崎

昭和二十四年十一月二十四日、木更津市長の四男に生れ、一高から東大に進んだが、終戦と同時にも覚えたという。高利貸を始めて戦後の学生アルバイト『世間の奴らは大嘘つきだ、要領よく立回る者が勝ち、勤勉努力する者は馬鹿』と高利貸を開業、遂に金融会社光クラブを建て社長となり数千万円の金を動かすというアプレ派代表選手になった。金を握った彼が女体巡礼を開始したのは当然だろう。戦時中に彼は見習士官として北海道の登別温泉で初めて女を知ったが終戦直後に旭川郊外の田圃で田舎娘を犯して処女の味も覚えたという。高利貸を始めてから最初に関係したのは三十七の未亡人だが、それからの彼は女事務員、ダンサーなどふれる者撫で斬りにし、その一人一人について詳細な記録をエロ本まがいに書留めていた。それによると二、三時間に二人の愛人を愛撫した挙句、白尉を行ったりもしてる彼が京橋署に留置された時には花束を持った女達が殺到したとさえいう。（鮭）

崎晃嗣が『人生は劇場、僕はそこで脚本を書き、主役を演ずる』なんていゝながら自殺した。彼は

ホテルとタイアップ
『ニセ結婚証』で煙に巻く

する者も多いという。一夜の代金は二百五十ドルぐらいに吹っかけるが、百五十ドルでOKになる。しかし初会でも最初から金のことはいわず、翌日朝食後、女中に客がソッと相談するという仕組みになっている。

この他一種の変った娼婦もいる。それはイギリス、ドイツ、イタリア及び米国から来ている女でパリが好きでたまらず、半娼婦的な生活を送っている。彼女達はツーリスト・ビューローに日参して新らしい旅行客を見つけ、その滞在中、夜のお伽ぎをするのである。旅行客がいない時は外国の留学生、飢えた詩人、貧乏絵描、売れない小説家などが彼女達の上得意である。

アパートに住んでいるか、またはホテルに自分の部屋を持っている。最近の調査によると、パリの約六百のホテルはいつでも女達が利用出来るように部屋をあけて待っているという。しかしこれは違法なので、ホテルではちゃんとニセの結婚証明書を作っていて、臨検の時にはその証明書を出して、お客と娼婦が夫婦であることを証明する。警察ではそのトリックを百も承知だが、そこは大まかなパリッ子のことだから、別に問題にはなっていない。

フィル族

つぎの階級の女はフィルと呼ばれ、大抵午後六時頃からホテルに現われる。彼女達の収入は平均で週百二十五ドルぐらいで、プール族より遙かによい服装をしており、プラース・ド・レトワールあたりの映画見物帰りの客に混っていたり、シャンゼリゼーあたりをうろついていることもある。

彼女達は女友達と二人で小さな [illegible]

蛮流世界譚
....（日本）....

サラリーマンの安吉君は、キャバレー『ドラ猫』の美津子さん目当てに夜ごと通い続けていましたが、美津子さんの方では、たったビール一本ばかりのお客には見向きもしません。安吉君が情熱をこめて書いたラブレターも封を切らずにボイという始末。それにもこりず安吉君は『ドラ猫』へお百度を踏んでいました。見かねて気の毒に思った友人が、『そういっちゃ失礼だが、安サラリーマンの君にはしょせん高嶺の花だよ。彼女にはちゃんと財閥の息子が後立てになっているのさ』と思い切らせようとしました。そこで、さすがお人好しの安吉君も無念ながら美津子さんを断念することにしましたが、『よし、最後の記念に一パイやってやれ』と『ドラ猫』に押しかけ、彼には珍らしくいつもの四倍ほどもビールのコップを空けたものです。いざ引きあげようとすると、当の美津子さんが、満面に媚をたたえて、安吉君のテーブルへやってくるではありませんか。『はい、これ』と渡された紙片に、さては想いかなって百通ばかりのラブレターの返事が貰えたのだと、胸踊らせてよくよくみると『ややッ、これは公給領収証！』

紅灯美人百景
—⑤—

新橋一分ことぶき　朱実



さわやかに皆そろいたる稽古かな

千代さんの句だ。そのさわやかに皆そろった、新橋演舞場の東おどり随一の名妓まり楽屋で、分ことぶきの朱実さんをスケッチする。

眼にも口にも輪郭にも、特徴のある二十一才の美人。髪も無模様の少い黒の床着（ゆかぎ）も至極く淡白。

ぞうさで、お化粧も至極く淡白。『あまりかまわないのは自信があるのでしょう』といったら、全然無いとの御返事である。

もお囃子なればこそ、昔は床着といえば、黒無地だったが、今では裾から前に模様が入ったのが多くなった。

朱実さんは笛の芸妓なのである。

『芸だちの良いひとでね』と師匠の家元がご自慢。もっともお囃子の中でも、笛となるとだれでもいける

というやさしい楽器ではない。笛の芸妓なんてのは若いにしては、まことに渋いことである。

笛は楽器中最も幽玄で、その澄み切った音色は人の魂をゆさぶる。昔から多くの不思議な話や、哀れな物語が残されている。

古くは博雅（はくが）三位の話、維盛（これもり）の青葉の笛、中でも月光に浮く五条橋に笛を鳴らして現れる牛若丸の物語は美を極めた絵巻のようだ。〃面白の景色やなそぞろ浮立つ吾が心〃と京の街を牛若が独り楽しんで歩いたように、笛は独りで楽しめる楽器としても唯一であろう。

朱実さんは笛が得意だけに、少し受け口である。うけ口はまことに色っぽい。

〃笛になりたや忍ぶ夜の、笛は思を口移し
アヽしょんがいなく〃

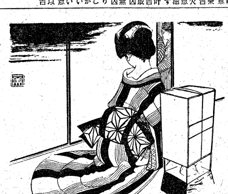
と長唄『安宅』の文句ではないが、美しい朱実さんの唇にぴたり吸い着く、笛になりたやである。

えと文　神保朋世

あすの運勢
=十一月二十四日=　高島象山

▲一月生—内外共に融和を欠ぎ口舌不和間違い起り易い油断禁物也
▲二月生—突発的意外のことが起り迷惑損失あり易い病気けが注意
▲三月生—勇気湧き立つ気運に乗って活動すれば栄達あり結婚大吉
▲四月生—物事波動起り安定を欠ぎ不安多く損失あり失敗あり注意
▲五月生—怠慢より失態を生じ油断より災禍を招く警戒注意を要す
▲六月生—運気好調にして目的叶い利達栄昌あり起業開業結婚大吉
▲七月生—他動的に神経を痛め或は感情のもつれを生ず旅行移転凶
▲八月生—万事消極的に進退し無事なり異動変化は身を誤る旅行凶
▲九月生—周囲の情勢有利に至り目的願望叶う就職転業移転大よし
▲十月生—気運沈滞して意気あがらず不満不平多く損失災害有易い
▲十一月生—気運衰え自由を失い失態を生じ易い病気不和けが注意
▲十二月生—不撓不屈の精神を以て進めば栄達あり開業普請結婚吉

東海毒婦伝
青とかげ（138）
野沢　純
土端一美画



お幾の茶屋（九）

訊かれてお幾はその方へ、チラと目はしを向けながら、さりげなく答え返した。

『姪の着物でございます』

『そうか——お前さんに姪がいたのか』

立ちかけた腰を、またおろし直して、

『今までついぞ聞かなかったが』

『はい——ずっと江戸におりましたから』

『なァるほど。そういやァ、お前さんも長えこと、江戸の商家につとめていたとなァ』

『はい——地震で何もかも、メチャメチャでございます』

『で、何かえ？　姪御さんてえのは、江戸で何をしていたんだね？』

『あの……お屋敷奉公に出ておりました』

さしずめの嘘をはさんだ。

『なるほど——お屋敷奉公というと？』

『番町の旗本屋敷でございます。ここも地震でつぶれました。駿河台の下屋敷も焼かれましてね。それはもう、さんざんでございました』

『ほう——』

『わたしはいいあんばいに、地震の前のお彼岸で、三島へ帰っておりましたから、こわい目には遭いませんでしたが、姪のうちは気の毒に、地震でつぶされてしまいました』

『え？　死んだのか？』

『はい。神田の多町でございました』

『あの辺はひどかったそうだなァ』

『えゝ、そりゃァもうあなた——この世ながらの生地獄だったそうでございますよ。姪は今いう、番町のお屋敷にいたおかげで、外濠の見附の土手へ逃げて助かったようなわけでございますが、一時はあなた、どうなることかと、生きた空はありませんでした』

ある事ない事ないませて、お幾は話しのアヤをつくろう。

襖を一つ距てた奥で、最前からじっと聞き耳立てゝいるおりうであった。

この身を巧みに庇ってくれている、乳母のやさしい心根が、今にしてしみじみと身に沁みた。

今ではしなびてしまっている、あの乳房を含んで育てられた自分だと思うと、乳母とはいえ、他人のような気はしないのである。血の通ったどうしに思えた。この世の中に、親身な心の通っているのは、この乳母だけだという気さえした。

本郷に叔父がいたとて、他人の血よりまだ薄い。薄い以上に冷めたくさえある。

乳母のほかに、自分をわかってくれているのは、小娘の頃から通いなれた、富吉町の清元師匠だけだった。

（お師匠さんは、今頃どうしているだろうか？）

延千賀師匠の、粋な姿がふっと浮んだ。

豊吉のことは考えなかった。

師匠の手引きで幾たびか、早瀬にも逢わせて貰った時の事を思うと、人恋しさと昔なつかしさに、不覚の涙が思わず落ちた。

『ほほほ……何もかも、二年の昔でございますよ』

その時お幾の笑い声がした。

『そんなわけで、お屋敷からもお暇をとり、宿さがりの格好で、今ではたった一人の叔母に当る、わたしの所へ身を寄せているようなわけでございます。まあ、わたしとしたことが、おひきとめしてとんだ身の上ばなしをしてしまいました』

（おひきとめ）とは（帰れ）の謎。それが解ったか、ともかくも、岡っ引の長八は、やがてみこしをあげた様子。

くぐり戸が開いてしまって、心張棒をかう音がして、程なく奥へ入って来たお幾に向って、

『ばあや——』

おりうは思わず縋りついた。

武蔵野の紅葉娘は……？
吉祥寺　アルバイトサロン　90円制　グリーン

近頃はサービス喫茶ばやり。何しろ一杯百円足らずのコーヒー代で美人のひと時を過せるというのだからたしかに安上りな遊びというべきだろう。とはいってもやっぱりあちらも商売、そうそうお客の為ばかり思ってもいられないからそこにサービス料が生れ、指名料が出来、結局大して安くもねえなとアゴをなぜることにもなろうというもの。それくらいならいっそアルバイトサロンの方がよいという仁がかなりあるのも事実だ。そこでアルサロだが、90円制という絶対安い料金を守って、あくまでも明るく遊べるサロンに、吉祥寺北口丸通降り、武蔵野唯一のアルバイトサロン『グリーン』がある。『グリーン』の魅力……と今さらいうまでもなかろうが、ふればなば落ちん風情が武蔵野の風に舞う紅葉に似て絶対の魅力、バンド、ショー、女の子と、三拍子揃った所は都心のキャバレーに較べて何らソン色がない。百聞は一見にしかずとやらで、中央線は終電も遅いし、一度吉祥寺迄足をのばしてみれば成る程とうなずけるだろう。

明朗なアルバイト女性を求めます。一度来てみて下さい。

推理プラス色気イコール乱歩

われわれのん平サラリーマンにとって近頃有難いことは、百円一枚あればちょっとしたバー気分を味わえるトリスバーの存在だ。所が人間はゼイタクなもの、始めのうちこそ、安くさえあればどこでもとばかり、トリスバーのカンバンさえ見ればどこでも飛び込んだものだが、近頃では、同じ金を出すならどこが一番制が良いかなどと探偵気分で要衛の探索をこころみる紳士が増えた。そういう紳士にうってつけの店がトリスバーの異色『乱歩』だ。店は新橋駅西口広場から中央道路左へ入った所と、神田須田町地下鉄ストアー並び、『一富士』隣りの二ヵ所。新橋店は先頃二階を新装、北欧の屋根裏を思わせる落着いた [illegible] なくうら寂しいが [illegible] い魔人のシェークす [illegible] 色気共々満点、ほの [illegible] 当のバー気分を味わ [illegible] でも眺めながら味わ [illegible] 円、ストレート40円 [illegible] 百円の乱歩カクテル [illegible] も大同小異だが、[illegible] 乱歩の探偵小説の [illegible] いるのも『乱歩』の [illegible] い独特のサービス [illegible]

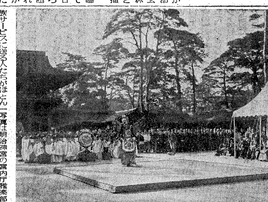
行く秋惜しむ人波
多彩な勤労感謝の行事

○…きょう二十三日は勤労感謝の日で数々の行事が各地で催された。北海道、裏日本の一部を除き天気は全国的好天に恵まれ、ことし最後の祝日とあって晩秋の陽を浴びた紅葉を求めるハイカー、みかん狩りの親子連れの姿が多く、繁華街の人波とともに"ゆく秋"を惜む人の群れで各地とも賑わった。ことしは戦後最高の豊作でお百姓さんたちもはじめてくつろぎをみせ、団体でバスを借り切り温泉地へ繰り出すほほえましい風景もあちこちにみられ、勤労感謝にふさわしい光景だった。

○…東京では明け方曇りがちだった天気も午前中には晴れ上り、気温も平年と比べて四度高。午前九時九段の学徒援護会で"働く学生"早大山崎幸一君(二二)ら八名のアルバイターが幣原賞を受けたほか、明治神宮では午前九時から秋の稔りを祝う新穀感謝の式典(委員長石黒忠篤氏)が古式豊かに執り行われた。全国各地からの農民代表、商工関係代表らが観光バスで参加、遠く平安朝の昔から伝わる美と勇に満ちた『蘭陵王』の舞楽が宮内庁雅楽部の舞われたのち、来賓の河野農相らが感謝の玉串を奉奠した。

○…また外苑相撲場では全国から出品された新米はじめ麦、イモ、野菜、果物、ワラ製品などが一般に展示されたが茨城県新治郡八郷町長谷川文之助さん出品の玄米北陸六十二号が入賞、輝く農林大臣賞を獲得。"新しい日本"と"古い日本"の勤労感謝風景を描いた。

○…東京駅はじめ各私鉄とも臨時電車を増発、休日の人出を当てこんだが、この朝の行楽客は平日より二割増の程度。人波はむしろ都バスに集まり銀座、新宿、池袋、浅草などの繁華街が家族連れサラリーマンなどで賑わったほか動物園、美術館などに押しかけた親子組が多く"パパの休日"を家族サービスに送る人たちがほとんどだった。



写真は明治神宮の宮内庁雅楽部の舞楽

お巡りさん有難う
大崎署へよい子達が贈りもの
守ってくれる行き帰り

二十三日午前十一時過ぎ大崎署に品川区西大崎一の一〇七専修幼稚園の園児四十五名が加藤園長に引率されて訪れ可愛らしい西洋人形と花束を贈った。これは毎日園児たちが幼稚園の行き帰りに署のオジサンたちに世話になっているので『おまわりさん有難う』とみなが小遣いを出し合って差しだしたもの。



写真は大崎署で人形を贈る専修幼稚園児

とんだ新穀感謝
ヤミ米三列車を急襲

赤羽署では二十三日午前四時十二分赤羽着青森発東北線上り列車他三列車を急襲、ヤミ米七十俵を押収した。

三団体代表が説得
興安丸乗船拒否の中国人

【舞鶴発】帰国中国人の乗船拒否問題は二十三日木内(日赤)加島(日中)和田(平連)の三団体代表が帰国者説得のため舞鶴に急行、最後の事態収拾に当ることになった。舞鶴着は同夜遅くなるので同夜は行わず、二十四日朝から本格的に説得に乗りだすものとみられる。

生活苦から母子心中

【横浜発】二十三日午前十時ごろ横浜市磯子区杉田町一六五先京浜急行杉田第一踏切で同区矢部野町二八五農業田辺佐太郎さん(四〇)の妻シズさん(三九)が長男隆男ちゃん(三)を背負い踏切警手のとめるのをふりきり、浦賀発品川行上り電車=中島新太郎運転士(三一)=にとび込み母子心中をとげた。磯子署の調べによると田辺さん一家は田辺さんの父と佐太郎さん、シズさん、隆雄ちゃん、長女まつねちゃん(三)の五人暮しで、主人の佐太郎さんが三年来病床にあり女一人の細腕で一家を支えていたが生活苦と神経衰弱から心中をはかったもの。

長男が青酸自殺
家庭不和から

二十三日午前九時頃杉並区方南町七四無職新井喜助さんの長男徳次さん(二九)が自宅で青酸カリ自殺した。遺書はなく高井戸署で調べているが、家庭不和からの発作的自殺らしい。

車にまきこまれ重傷

二十二日午後十一時十分ごろ新宿区下落合二の八四二会社員板垣正さん(三一)は日比谷交叉点を横断しようとした際、馬場先門方面から来た米空軍曹長ドナルド・K・デビスンさん(二九)の車にまきこまれ約二十メートル引きずられ東京病院に収容されたが右胸部肋骨々折で全治一ヵ月の重傷。丸ノ内署の調べでは板垣さんの酔っぱらい不注意横断から。

迷路ガイド
解答 板倉清

還元はできるか……
整形手術の跡に悩む

[問] 一昨年、友人のすすめで豊頬術を整形外科病院で受けましたところ、結果がよくなく手術をした跡がはっきり見えるようになり悩んでいます。この際なかのプラスチックを取ってしまいたいと思うのですが、もとのようになるでしょうか、それとも再手術を受けた方がよいでしょうかお伺い致します。(渋谷区・S子)

三人兄弟の末子で二十五才の男です。実は私ども兄弟には場所こそ違いますが"白なまず"があります。中でも私は露出部(手)にあるので子供のころより悩んできました。聞けばこれは遺伝するのだそうですが本当でしょうか、母の話によると亡父にもあったとのこと、父母が結婚する時に田舎で随分と問題になったといってました。なんとか治す方法がありましょうかお教えください。(台東区・N雄)

[答] 第一の問ですが、跡が目立つといわれますが皮膚の色か、形の上の変化か文面に書いてないのでよく判りません。プラスチックを取るのは簡単に出来ます。口の中から切開して取るのです。顔には傷がつきません、また形が悪いのでしたらそれも部分整形で治すことが出来ます。しかしせっかく豊頬術を受けられたのですから、欠陥を治すようにされた方がよいと考えますが如何ですか。

つぎに"白なまず"(尋常性白斑)は皮膚の色素を造る脳下垂体、中葉ホルモンと神経作用の部分的故障によって起る病気で、遺伝性のものではありません。治療方法はビタミンB2とアセチールヒョリンを患部に注射し、あわせて太陽灯の照射を根気よく続けられることです。また最近では尋常性白斑専門の注射液"ミラチロシン"も出ておりますから悲観されず治療してください。(十仁病院副院長)

エロ・グロ雑誌は追放したが

はびこる俗悪マンガ絵本
キリンに象のシッポ
良心のカケラもないツギハギ編集
野放しのB級以下 都内に毎月百万部も

エロ・グロ雑誌のはんらんも度々の当局の取締りで一応カゲをひそめているが、幼い子供を毒する俗悪漫画絵本は案外見逃されているようで、現在でも『子供を守る会』などがおこした悪書追放運動も余り効めなく、店頭や叩き売りなどにはこのいかがわしい絵本が堂々と並べられ、父兄たちのヒンシュクを買っている。露骨な儲け主義のこれら俗悪漫画絵本製造業者の実態を探ってみた―

○…まず子供向きの漫画絵本を作っている出版業者をみると、だいたい次の四階級に分けられる。

[A] 級は一般人を対象とした出版物を扱い同時に子供向きのものも出版しているところで、この種類には良心的なものが多く、教育上の参考資料にも役立つような製作に主眼がおかれており、一流人に執筆を依頼、値段は高級なため一冊百円を越えるものが多い。

[B] 級はいわゆる赤本屋と呼ばれるもので子供専門の出版社だが、問題はこれら業者の中に最近までわいせつ雑誌を作っていたところがあることで、大人にはわいせつ物、子供には冒険漫画という営利一点ばりの業者が多い。内容は作家、画家共三流人で興味本位に片より、紙、印刷も悪く市価十五円から三十五円位で買いやすいように出来ている。

[C] 級は一般出版社の二、三流どころが資金作りに別社名でアルバイトに子供向きの本を作っているところで、その内容はB級と大差はない。

[D] 級になるともぐり出版社で、ひどいところになると他社の返本を買い集め、表紙だけ作って中味は別々なものをつぎ合せて編集するという手を使うため片方の頁にはキリンの首があるが隣の頁にはキリンならぬ象のシッポがあるといった傑作?も現われている。

これらB、C、D級の粗悪品は配給会社も取扱わぬため仲買人が直接製造業者から小売店、露店商などに持込んでいる。

○…現在このような俗悪本を製造しているのは東京、大阪、名古屋が中心、東京では台東区御徒町から蔵前にかけての一帯と神田周辺に多く、もぐり業者は全都に分散しており、数は百軒にのぼるものと見られる。種類も百種類近くあり、一種類は一万部単位なので毎月百万部近い俗悪漫画本が都内にばらまかれているわけ。内容は絵本では乗物、動物、お伽話が多く子供の生活を扱ったものなどはほとんどない。漫画では冒険、探検、チャンバラ、西部劇などが圧倒的で、最近ではプロレス、人気俳優、歌手の物語を英雄的に漫画化したものなどが現れて来ている。製造費を安くして売れ行きを良くするために表紙を原色で派手に作り子供達の好奇心をそそるだけで子供達に美しい夢を抱かせたり、教育の資料にもなるといった内容は全然みられない。



危いプロレスごっこ
群馬 小学生、下腹部を蹴られて死亡

【前橋発】プロレスごっこで小学生が上級生に蹴られ、二日後に死亡するという事件が前橋市に起った。前橋市下川渕小学校=校長平野三男氏(五四)=五年生羽島修平君(一二)=前橋市力丸=が二十三日午前四時ごろ自宅で死亡したが、死因に疑点があると父親悦三郎さん(三三)が前橋署に届出た。同署で調べたところ、さる二十一日午後の休み時間中教室内で上級生の少年某(一三)=六年生=が最近流行のプロレスの真似をして左大腿部、下腹部などを蹴ったためではないかとみられ同署で参考人として同少年を調べている。

同級生の話によると同校では最近下級生相手のプロレスごっこが流行し乱暴を働くものが多くなり、先生たちも注意していたという。なお同君は二十三日群馬大学付属病院で解剖される。

小麦など取込みサギ30万円
元食糧公団の主事逮捕

池袋署では二十二日夜福島県生れ住所不定無職柏原栄(五〇)を詐欺容疑で検挙した。調べでは二十六年まで食糧公団の主事をしていたが解散となり、その後麦、麺類のブローカーをしていたが生活に困り、さる十一月六日午前十時ごろかねて顔見知りの千代田区神田佐久間町一の一四、東京米穀を訪れ『小麦を売ってやる』ともちかけ同会社のオート三輪車に小麦五十袋(五万円相当)を積込み品川区南品川五の一八、三国食品社をたずね『他の店の品物を先におろしてからくる』といって代金五万円を先取りし運転手には『俺はもう少し用があるので車ごとどっかへ消えていろ』と命じ品物も納めず五万円を詐取逃走したほか六件三十万円の詐欺を働いていたもの。

人騒がせな自殺?
武田薬品倉庫の変死者

二十二日午後五時十五分ごろ中央区日本橋本町二の九武田薬品株式会社東京支店(責任者加藤康成氏)方薬品倉庫四階内の東側すみで、同社の保管係江戸川区平井町三の八〇一林通雄さん(三一)が両手両足を麻なわでしばられて死んでいるのを同僚の保管係、練馬区中村南二の一二福島直一さん(三〇)が発見、日本橋署に届出た。ドアには内部から鍵がかかっており、不可解な"密室殺人事件"として警視庁捜査一課、鑑識課が現場に急行、調べたところ、林さんは自分で麻なわで両手両足をしばったうえ、首に麻なわを巻きつけ、それをドアの止め金に結びつけ、睡眠剤を飲んで倒れた拍子に首がしまるようにした変った自殺と推定した。なお念のため二十三日東大で林さんの死体を解剖する。

火事けさで四千件
昨年を上回り新記録

ことしは例年に比べ三月一日の昭和女子大、八月一日の厩橋の花火工場、十一月十四日の世田谷引揚者寮など戦後を通じて特記されるような大火もたびたび発生し、都内の火事は非常に多くなっているが、けさ午前九時でついに四千件に達した。

二十三日午前九時ごろ新宿区戸塚四の六五七小滝橋そばで中野区宮園通り三の五美鳩タクシー運転手山口信夫さん(二四)のルノーがエンジンから火を出しガソリンパイプ一個を焼失した。東京消防庁の調べによるとこの火災は本年一月から丁度四千件目に当り、昨年は一年間に四千二百九十件と戦後最高を記録したが、昨年同日は三千六百九件で本年はすでにこれを四百件近くも上まわっている。例年十二月は平均六百件近くが発生しているところから今年は昨年度の数字を遥かに突破、五千件近くの新記録を出すものとみられている。この原因については今年は例年と違って火災の少ない七、八月が暑かったためフィルムの自然発火や自動車の火災などが意外に多く、その上空気の乾燥度も非常に高かったためとみられ、さらに家屋も戦後十年の間に非常に老朽化していることも火災の発生を助長していると同庁ではいっている。

新宿の火事

二十三日午前零時四十分ごろ新宿区戸塚三の二五会社員緒方竹之助さん方と隣りの同番地印刷業伊藤亀次郎さん方羽目板付近から出火、木造二階建二棟十坪を半焼した。戸塚署で調べている。

藤倉電線のボヤ

二十三日午後零時二十分ごろ江東区深川平久町一の六藤倉電線第三工場(責任者成瀬貞次氏)から出火、天井約十坪を焼いて同三十分ごろ鎮火した。深川署の調べによると漏電らしい。

魅力はこれだ!
高島象山師にきく

③ 鈴木茂三郎氏

名誉欲は禁物
額から溢れ出る"晩成"の相

おや、モサさんだね…』先生は"モサさん"の愛称を口の中で二度、三度繰り返した―きのう第二十三臨時国会にのぞむに際して、鈴木委員長は社会党控室で『とにかく"一郎対三郎"の首班決選だ―』といきまいたそうだ。そのモサさん、果して首班になれるだろうか…先生のおみたてを聞いてみよう。

『この耳は大変いいのだが、首班にはちょいと難しいね…もっともこの顔は晩成型、年をとるほどにダンダンよくなるホッケの太鼓じゃ。案外二、三年後にボタ餅が転がりこまんとも限らない―モサさんの魅力は耳もそうだが、額にある。聡明にして温厚篤実、チョイと讃め過ぎたかな、そんなのがこの額から溢れ出ている。困難に耐え物事にソツはないのだが、外出する時傘を忘れて慌てて引返すなんていうのも、この人の反面かも知れない。政治家も結構だが、実業家になってたら金儲けする人じゃ。兄弟など類系が多く長男ではないが、長男の役割を勤める相でもある。性格がおだやかだから女にはモテる。みなさいこのさがり眉毛がよく物語っておる。もっとも革新政党の委員長というだけで、政治好きの女子など惚れるだろうが、モサさんは受身の惚れられ型!殊に姐さんタイプの商売女は鬼門じゃよ。こんど会ったらそう伝えておきたまえ…。運勢は去年より今年、更に来年に開ける。しかしあまり名誉欲にかられると思わぬつまずきがあり禁物じゃ。まァあせらずじっくり、今までやったように進むがよろしい。



独眼灯

○…ワン公の展覧会が二十三日朝十時から日比谷公園で行われ全国から集まったご自慢の日本犬百七十頭が八頭身ならぬワン頭身毛並のよさを競った。

○…ズラリと並んだ犬は天然記念物優良『日本犬』と称する秋田犬をはじめ北海道犬、紀州犬、土佐犬、柴犬などで、名前も"雷電号"や"剛虎号"など勇ましいものばかり。

○…『あの犬が一ヵ月のエサ代だけで一万円もかかる』と聞いて集まった観客はタメ息ついて羨ましげな表情だった。



【写真は日本犬展覧会】

東京競馬五日目成績(晴馬場良)

◇第一ア(千三百)❶ミスヒカル(保田)1分18秒0❷ヤマモリ❸フジミナト(単)590円(複)110円100円100円(連)❹―❸2090円
◇第二サ(千三百)❶ヴイナクル(小野)1分15秒2❷クインメイジ❸カチノボル(単)1480円(複)210円110円170円(連)❹―❺1710円
◇第三ア(千三百)❶ミツイサミ(小野)1分19秒0❷ミスフクイ❸ミドリマル(単)240円(複)110円110円130円(連)❸―❺630円(重)❺―❺―❸3310円
◇第四ア(千八百)❶コマツバメ(保田)2分0秒0❷イラサクラ❸ナンシーオー(単)100円(連)❹―❸100円

松戸競輪五日目成績

◇第一B(千)❶田中六1分29秒8❷長田満❸森川健(単)410円(複)200円390円無投票(連)❺―❹290円
◇第二B(千)❶平川英1分32秒4❷渡江敏❸鈴木健(単)370円(複)200円無投票250円(連)❶―❹2380円
◇第三A(千)❶滝沢亀1分23秒9❷市川義❸逆井朗(単)210円(複)190円270円240円(連)❶―❸3800円
◇第四A(千)❶三沢秀1分24秒1❷宗網英❸金子秀(単)特70円(複)330円100円150円(連)❺―❶6140円

多摩川ボート

多摩川ボートレースは二十三日から二十八日まで六日間開催される。◇優勝候補 吉田正、岡田忠、山口博、長谷川秀、友永照を中心に鋼谷靖、山内晃、山本敏、外村幸、山田九、上村一、渡瀬一、長谷川勝の争いで好モーターに当ったものが有利、このほか川崎信、右近賢、嘉勢幸、宮木元、徳江節、浦尾俊、吉田秀に注意、好調モーター次の通り。▽からつ、さやま、いけ、びわこ、はんのう、ひらつか、かわさき、わかまつ、あきじま、はんだ、ちょうふ、おだわら、みたか、あおうめ。(京一男)

あすのスポーツ

△野球 日本産業対抗大会第五日(九時、後楽園)△卓球 東日本学生選手権大会最終日(九時、王子十条製紙)ほか △ボクシング 三迫対山口十回戦(六時、京橋公会堂)△競馬 川崎第四日(正午)





続 情炎の千代田城 (308)

岩崎栄
寺本忠雄画

天城の雲（一）

白い桃、緋桃、イラカを花の雲にうずめて、天城の麓に点々と三つ、寺の大屋根が夕陽にぬれている。

三ヵ寺のうち、下田越えの街道から入って村の一ばん奥にある西光寺。相州藤沢遊行寺の末寺だから、これは『時宗』の寺である。

山門に――御代官下役手代山田孫之丞様御出張所――と、いかめしい木札が、まだ真新らしい木の香をあたりの夕風に匂わせている。

荘厳で、淋しいような晩鐘の音に、パラパラと桜の花びらが舞っている。

山門の前にも、ずっと入って本堂の囲りにも、長ドス、向鉢巻、尻っぱしょりのやくざが二人ずつ、まるで喧嘩支度で徘徊している。

この本堂と渡り廊下でつながれた庫裡の玄関にもまた、同じようないでたちのやくざが、空き樽に腰をかけて、ふるまいのモッキリ酒をあおりながら夕食の握り飯を頬張っている。

玄関を上った六畳には、村役人の内側に沿って行くと裏門のところに、やはり喧嘩支度のごろつきが、焚火を囲んで三人、睡む気ざましの無駄ばなしに笑い興じている。それを大きな石塔の影にひそんで聞いてみる。

『だが、いったい、どのくれえに強いのかなあ』

『まず、真心流の極意皆伝だってえから、江戸で一ばん強えわけよ』

『江戸で一ばんならば、日本でも一ばんだろうじゃねえか』

『そういうわけだな。だが、どうも狼みてえで気味のわるい浪人だぜ。一つ目玉でよ』

『あの片目はなんでも、荻原さまの仇敵にやられたんだってえじゃねえか、新井白石のやつによ』

『なにを、おめえ新井はく……何とかは儒者だって えじゃねえか。儒者だの学者だのってもなあおめえ、刀の持ちようすら知りゃあしねえぜ』

『じゃあ誰にあの片眼を潰されたんだ』

『そいつあたぶん、白石の用心棒だろうぜ』

[illegible]

『片目正眼っていわァな。猫っ燻のお市がいろ眼正眼、おめえのおっかあがヤブ睨み正眼』

[illegible]

行くまで、両側の壁に弓、槍、鉄砲などの武器がずらり掛けつらねてある。

お静は昨夜、この寺のこの庫裡へ、ダルマの紋次とその一味につれ込まれているのだ。紋次は、お静を八百疋の手から受取ると、まっすぐに、ここへつれて来て、代官手代の山田孫之丞への贈物にするつもりだったが代官手代は不在だった。急に、江戸からの飛脚が来ての、偉いお方が湯ヶ島の湯治に見えるというしらせに、泡をくらって、三島までお出迎えに出かけたというのだった。

――葷酒山門に入るを許さず、と門前に石を立ててある禅寺なのに、庫裡の勝手には、山田孫之丞が、界隈の温泉場から狩り集めた化粧の者の七、八人が女臭をフンプンと漂わせていた。

とりあえず、お静は、裏の竹藪に近い、離れみたいな四畳半に独りで寝かされたのだが、夜半過ぎにはもう、そっと起き上って身装りを変えた。荒い格子の女着を、パッと裏返しにすれば、それでもう、矢でも鉄砲でも持って来いの忍び姿に豹変するのだ。足袋も裏を返して黒く、縁側の雨戸を音もなく、沓脱（くぬぎ）の草履を突っかけて、庭を回ってみた。

夜目に白々とした、高い練り塀



新劇ドサ回り ⑦

三期会の巻

洪水でアワヤ遭難
女優たちに大もて？した田中稔

（俳）優座スタジオ劇団中でももっとも新しく、平均年令も最低の若い劇団だが、昨年十一月アーサー・ミラーの『みんなわが子』で旗挙げのときが九州、四国と十六回。本年に入って五月、初めてフリードリッヒ・ヴォルフ『森の野獣』で東京初公演をやったが、その後すぐまた四国、九州に出かけて三十数回、合せて一年足らずの間に五十回もの地方公演を行っている。

戦後パン食が普及した。だから少くとも市と名の付くところなら食パンはあるだろうと思うのは間違いというものである。『森の野獣』の中では脱走して来た兵隊に納屋の中でパンを食わせるところがある。長い食パンを舞台の上で切るから、一回公演毎に三斤位のが一本必要だ。ところがこの六月鹿児島に行ったときは、数人で手分けして町中探したが一斤もなかった。名物のカルカンをドイツ劇の舞台で食うわけにも行かず、椎原邦彦の脱走兵やその恋人役の中沢すみ子など、万一の場合にとっとってあったカビの生えたパンを『なあにペニシリンの原料だって青カビさ』と観念して食べた。

（前）日の公演地熊本県八代から鹿児島へ南下した訳だが、薩南線の分岐点伊集院の手前で豪雨によるがけ崩れのため鹿児島本線は不通になった。一行全員二十五名のうち十一名の裏方は先乗りで、俳優及び演出部十四名が〝遭難〟したわけだ。ハイヤーを雇って二台に分乗、アブれた二人の男優はザーザー降りの中を、哀れにもトラックの荷物台でぬれネズミよろしく運ばれた。一台のハイヤーは女五人に男一人だったが鹿児島に近づくにつれて出水がひどくなり、ゴウゴウ音を立て増水した川はいまにも道路の方へあふれんばかり。その道も車輪が半分以上水に浸っている有様なので、女の子たちは『どうしましょう』『恐いわ』と悲鳴を上げるやら半ベソをかくやら。ナイト役につけられた田中稔は五人の娘から頼れたわけだが『あんなにモテたことは……』と頭を上げると、閉鎖した前の後が女の子たちで大分遅れた。やっぱり重さの違いだったのだろう。

（こ）れも九州大牟田でのこと。労働会館の寮に泊ったが、廊下をへだてて前の一部屋が空いているので、荷物の一部をそこへ入れようとしたら、寮の小母さんから『使わないことにしているので出して下さい』といわれ、カギをかけ、トシト降り出した。夕方ころから小雨がシトシト降り出した。夕食を済ませて部屋にもどったが蒸し暑いので戸口は半開きにしといた。井川雅章が葉書を一枚書いてふと顔を上げると、閉鎖した前の（？）のはあれが最初で最後かな。コワさも忘れて〝任しとけ〟てな気分で…』といっている。宿へ着いたのは〝ネズミ〟が真先で、次が男たちの車、最後が女の子たちで大分遅れた。

部屋の円窓の向うに人影が見える。大体彼は怪談が好きだ。念のために頬っぺたをつねってみたらやっぱり痛かった。シメタと思い同室の早野寿郎、椎原邦彦にソッと知らせ一、二、三のカケ声で一斉にそっちを見たら、やっぱりその人影は円窓の向うにたたずんでいる。『お化けだ』『……』というので、そのとき知らずに部屋に入って来た田中稔を使いに出して、部屋のカギを借りて来させ、中を歩かせたが何の異状もなく、円窓は磨きガラスで内側から閉っており、外から内側の人影が見通せる筈もない。その夜はそれっきり何ごともなく終ったが、翌日の舞台が大変で、スコップの先が客席へ飛ぶ、梯子が倒れる。裏方がトンカチの柄を折るやら、経営部の小松原庸子が自転車でひどいケガをするやら、一回の公演なのに事故が十数件。実際にお化けを見ないで、問題の部屋を調べた田中は未だに信じないが、荘村斎は井川に向って『君がそもそもお化けをバカにしたからいけないんだぞ』



セリフの未熟が演劇的効果そぐ
『たかむら会』公演・（評）

[illegible]

〇…『長崎によせる六つの幻想』[illegible]

[illegible] 調さがこの小品集を貫く迫力を失わせた。長崎の情緒的表現もいいだろうが、もう一歩、主題の探求踊の探求に努力を傾けている点は認められてよい。『角[illegible]



【写真は『長崎によせる六つの幻想』松賀緑と滋】

映画 やぶにらみ

女性の共感よぶ
（乳房よ永遠なれ）（日活）

▽…田中絹代監督の第三作。霧雨のシトシトと降るシーン、逆光線をふんだんに使って撮ったやわらかな感じの牧場風景等々、いかにも女性らしいキメ細かな美しいシー[illegible]

[illegible]



[illegible]

レコード界

再びスイング時代へ？
グッドマンもの
ブーム 年末から各社一斉に発売

[illegible]





[illegible]

……一月新譜での新譜として年内にSP二枚、SP……みせている。……内容にはチ……と映画の題……ベニー・グッ……スイート・ス……・シング、キ……ヴォイでスト……と七曲を、ま……ニー・グッドマ……してマイ・メラ……フー？ ダ……グ、私の彼……ージア・プラ

た他の一枚は『ベニー・グッドマン・コムボ』と題してマイ・メランコリー・ベビイ、フー？ ダイナ、タイガー・ラグ、私の彼氏、スイート・ジョージア・ブラウンなど八曲が収められている。またEPは『ベニー・グッドマン・ストーリー』『ベニー・グッドマン・コムボ第三集』で、前者にはワン・オクロック・ジャンプ、後者にはオー・レディ・ビイ・グッドなどが入っているのが特色。SPはいわゆるLMシリーズで、フルバンド、クヮルテット、トリオなどいろいろあり、曲目はダイナ、スイート・スウ、チャイナ・ボーク、その手はないよ、グッドバイなどがそれぞれ入っている。こういった物すごいグッドマン・ブームに背を向けているのがデッカ（テイチク）とポリドールで、デッカでは映画『ベニー・グッドマン物語』の主演者スティーヴ・アレンのジャズ・コンサート（EP）を一枚出すだけ。またポリドールでは『是非この合戦に参加したいのだが、ウチには一九三七年以前の吹込のブランスウィックものしかないので、どうやら見送りになりそうだ』とバスに乗り遅れる不運を嘆いている。

……界はグッドマン・ブームを……きそうな気配にある。こうして……くも一部ではマンボ時代、チャ……チャ時代からこれを機会に再……スイング時代が来るのではない……と見ている向きもあるほどで、……んどのグッドマン・ブームはち……っと続きそうだ。

……ずコロムビアでは十二インチLPで『ベニー・グッドマン・ニュー・セクステット』（一九五二年吹込）と十インチSPで『月光のいたずら』『ラモーナ』をそれぞれ十二月新譜として発売している。これに対してキングではキャピトル盤の『ベニー・グッドマン・バンドの集』として『サヴォイでストムプ』『夢みる頃を過ぎても』『ビッグ・ジョン・スペシャル』『ジャーシー・バウンズ』『サムボディ・ストール・マイ・ガール』『ブルー・ルー』の三枚六曲を十二月一日発売の臨発で出すことになっている。

カラー人形劇で映画化
独立映画が『やん坊・にん坊・とん坊』を

NHKが毎週日曜午後五時半から三十分間放送している飯沢匡作、児童向け連続ラジオドラマ『やん坊・にん坊・とん坊』の映画化は、ドラマの内容が動物の世界を扱ったものだけにイメージの破壊を危惧した作者と映画化を申請した東映、日活との折合いがつかず未決定のまま放送は続けられてきたが、このほど純然たる人形劇映画とすることで独立映画が映画化することに内定、亀井文夫の監督で製作に着手することになった。同映画はカラー映画としての五巻ものに収めることを予定、人形劇の夢幻的形式をとるもので、振付には、永年中国に滞在して中国人形劇の研究を続けてきた持長昇のほか、装置は土方与志が担当する。



【写真はローマのポ口広場で何か記事のタネは？ とニワカ記者ぶりをみせるスワンソン（UP＝サン）】

☆☆☆ スワンソンの臨時記者 ★★★

失礼な！ としかられそうだが、いつまでもつやを失わぬハリウッドの大女優グロリア・スワンソンはこのほど二週間だけUP通信社のために臨時記者となった。各地を旅行しながら見聞記、インタビューその他、演技を筆にかえて大奮闘しているのだが、さてそのお手並みのほどはどういうことやら――。



第三次鳩山内閣成立

三度目の正直。
――鳩山一郎

仏の顔も三度。
――社会党

『講談弁友会』公演　二十四日五時半、御徒町・山口ホール。活動大写真『忠太郎笠』説明・国井紫香、竹本嘯虎ほか、徳川夢声、山野一郎、泉天嶺、加藤柳美らの漫談や活弁ドラマなど。

芸術祭参加『講談会』　講談研究会主催の芸術祭参加公演は二十八日から三日間（毎日正午より一回）上野本牧亭で二十七名が出演して催される。主な番組は▽二十八日芦洲（塩原多助）貞丈（尾上菊五郎）松鯉（伊達正宗）▽二十九日馬琴（徳川家康）貞山（義士銘々伝）南鶴（生？死？）▽三十日伸（籠坂峠）貞吉（太閤記）ろ山（三人助かった）

名 都々逸
石井きんざ選

いいたい言葉も聞きたいことも
逢えば出来ずにまた帰す
浅草・岩崎節子

貴方の好みに直した髪も
乱れて恥かしいけさの床
文京・木村いつ秋

あなたの瞳を心にきざみ
別れがつらい夜の駅
目黒・望月かな女

塗ったルージュの空々しさも
ドルで売る身の夜を稼ぐ
長岡・かつらぎ緑

女房にいえない楽しみあって
うさも忘れる一人旅
浅間・今井ちさと

◇

不実で浮気で泣かされ通し
それでも惚れてる馬鹿もいる
選者



はと笛

▽…伊豆肇のマージャン狂は映画界でも有名な話だが、腕前のほどはそれほどのこともないというのが定評になっている。

▽…ところである日ある夜、彼の家で小さなマージャン会を開いた。集った連中は上原謙、相馬千恵子を始めとして近所の小天狗若旦那方で、文字通り相馬が紅一点という顔ぶれ。さていよいよジャラジャラポンとやり出したが、何しろ相馬姐御ときたら肝じんのマージャンよりも〝Yジャン〟の方がお得意という有様。そこで初めはとにかく、リャンチャンすぎた頃は全員ゲラゲラのアッハッハと相成り、優勝は簡単に彼女のものとなった。後で伊豆が口惜しがって曰く『あんな手はマージャンの本に書いてない』もっともだ、もっともだ。

【写真は伊豆肇】

今年の人気女性
指名投票用紙

投票者住所氏名	人気女性名
	―職業―

送先・東京都京橋局区内・内外タイムス社指名投票係・締切12月30日

内外タイムス社

ラジオ・プログラム 24日（木）

★NHK第1★ 590KC
7・45 朝の訪問 日本薬剤師協会々長 高野一夫
8・05 名曲を訪ねて 独唱合唱名曲集
8・30 作品の裏表❶講談
0・30 コメデイ 冬暖かく 村田嘉久子 水乃也清美
1・05 婦人の時間
2・05 浪曲 涙の馬子唄 岡本白梅
3・15 花の素顔 山本嘉昭
5・30 門衛さんの歌佐々金治
6・25 オテナの塔
7・30 大阪 浪花演芸会
8・30 歌の花ごよみ 並木路子 築地容子 音羽美子
8・30 由起子 津島恵子 木村功
9・15 のんきタクシー ゴケラ西へ行く 突破 一路
10・40 講談の聞き方味い方 貞丈 邑井貞吉 神田松鯉

★NHK第2★ 690KC
7・30 人間の心理学❶
8・30 ピアノ独奏 マルセル・メイエー ラヴエル曲
10・15 猫はいりませんか
10・45 名作 嵐が丘
0・30 タンゴは招く
1・15 交響曲の時間
2・30 くらしの手帖
3・30 お母さんの童謡
4・00 スポーツ教室
5・00 長唄二題❶軒端の松❷かいらい師 和歌山滝野
6・40 科学質問箱 解説 服部静夫 富田恒男ほか
7・00 名曲鑑賞 イタリア歌曲集から ウオルフ作曲
7・30 友への手紙 ひざを交えて 豊作に想う
9・00 ラジオ劇場 二台の機関車
9・30 放送詩集 現代詩鑑賞 解説 村野四郎

★ラジオ東京★ 950KC
8・35 花ふたたび
9・05 ウツカリ夫人 軍配は果していずれにの巻
10・10 一千回記念懸賞作文朗読
0・30 歌のカレンダー 滝廉太郎作品集 小松里子ほか
1・20 母の自画像 細川ちか子
1・30 六元座談会 働く母の願い 司会 丸岡秀子
3・40 柿の木のある家
6・25 今宵の花 伊藤久男 石浜朗 編曲指揮古関裕而
7・20 木琴 平岡養一 田中園子
7・30 ミュージツクレストラン 茂田敏夫
8・00 ドラマ 東京の青い鳥 メイ作は夜作られる 森繁久弥 中村メイコ
9・30 ドラマ・新珠三千代

★日本文化★ 1130KC
8・10 おしやべり 楠トシエ
9・30 劇 青春のあるところ 杉葉子
10・10 昔の歌今の歌
11・15 録音 養老の滝
0・00 浪曲 義士銘々伝
2・35 サムライの末裔 東山千栄子
3・45 小りすの夜まわり
4・00 コンサート・ホール
4・30 小唄徒然草 渋沢秀雄
5・30 空の向うに何がある
6・00 少年宮本武蔵
7・30 私は人気者 灰田勝彦 近藤圭子ほか
8・00 浪曲学校 玉川勝太郎 井上幸男 夢楽
8・30 私と貴方の三つの歌 ヘレンヒギンス 町田行彦
9・00 ジヤズ・ゲーム 丸山清子 ロイ・ジエイムズ
9・30 青春ワンダフル婆さん

★ニツポン★ 1310KC
7・35 顔から見た新内閣 堤寒三
8・00 サザエさん 市川すみれ 東野英治郎
9・45 劇 田之助紅 雲雀
0・00 足ながおじさん 洋容幸江 千代菊 千代若
1・00 劇 秋晴れの家 寺島真知子ほか
1・35 やりくりチヨ子さん 左幸子ほか
2・00 劇 君を愛す
6・00 ポツポちやん物語 消しこの夜 劇団 東芸
7・00 ラジオ夕刊 司会 ペギー葉山
7・20 歌の祭典 津村謙他
8・00 落語 宿屋の仇討 古今亭志ん生
8・30 恋は川風に乗つて 美空ひばり 芦野宏
9・00 声のスターコンテスト

その道をきく

どんな商売でも権威、成功者と呼ばれる迄には、それ相当の苦難もあろう。そこをどう乗りこえたか？〝その道をきく〟のは以って他山の石としたい念願にほかならない。

味と親しみで売る
高級生菓子司『大坂屋』



『かすていら饅頭』『小倉羊羹』を売り出して知られるのが世田ケ谷区三宿電停池尻寄りにあるお菓子司『大坂屋』である。

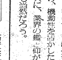
主人片岡森三郎氏は茨城県の出身、十九才のとき上京して目黒の『大坂屋』に入り、昭和二十四年独立した。この間十三年余りの軍隊生活というブランクはあったが持ち前のセンスのよさと努力でこれを克服、〝大衆に親しめる高級生菓子〟に力を入れて研究もし力も注いだ。現在四人の従業員と共に働き、家族的な暖かさを店にあふれさせている。遠く山ノ手、下田からもわざわざ買いに来る客の多いのも、味が優れているからに外ならない。電話（42）六六三六（41）〇三五六番。趣味に囲碁、庭球をやる。

〝写真業界の鑑と仰がる〟
横内辰雄氏の奮闘史



国内写真工業の発達にともないアマチュア写真家が著しく輩出した。こたえたのは営業写真家だが、一人隆盛を誇っているのは上野広小路の『横内写真館』だろう。これはカメラファンなら知らぬ者はないといわれる写真界の大舗所横内辰雄氏の経営する店である。大正九年十八才、某写真館の門下生としてスタートした氏は、写真をたんなる技術としてみず、人間の美を探究し、これを表現するものとして、早くから芸術写真の研究に専念した。したがって、同じ営業でも、一般の写真館と絶えず違った味を出して来たから、カメラの普及と併行して氏の仕事は益々貴重のものとされ、戦前既に斯界の第一人者となっていた。戦後小型カメラを駆使して灰燼の中に立ち上った氏は、新しい写真のアイデアをひっさげて先駆的な役割を務め、今日では門下生二十数人を擁する一方の旗頭ともいわれている。都内十ヵ所に担当写真部を設け、機動性を活かした運営の妙と共に、業界の鑑と仰がれているのも当然だろう。

写真材料業界の重鎮
石井盛之輔氏



石井盛之輔氏は昭和三十年、社団法人日本写真協会から業界功労者として、表彰された。業界としては稀にしかない出来事である。

氏は明治二十六年市川市に生れ同四十三年合資会社浅沼写真商会に入って初代浅沼藤吉氏の薫陶を受け十四年間ここで修業、大正十三年日本橋室町に独立して写真材料商を始めた。その間、日本写真材料商組合の理事、同監査役を歴任、昭和二十八年相談役となり、二十九年には全国連合会の相談役を勤めるなど、業界への功績は実に大きいが、今日なお写真大学評議員、協会参与をつとめるなどカクシャクたるものがある。

〝酒蔵〟の元祖を誇る『樽平』

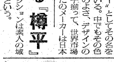


いわゆる〝酒蔵〟の元祖は『樽平』とはのん平なら常識だ。蔵元は山形県小松。銘酒『住吉』と『樽平』の醸造元として二百八十年十一代もの歴史をもつ日本でも最も古い店の一つである。

酒蔵を始めたのは昭和三年。現当主の井上昌平社長がまだ法政大学在学中だった。学生らしいセンスのいい思いつきで、大学近くの神楽坂に蔵元直営の酒場を開いたのが、その後の〝酒蔵〟ブームのさきがけとなった。当時、中級サラリーマンの気易く良い酒が飲める店はなかったから、忽ち人気を呼んだものだろう。数寄屋造りの凝った建物で、酒は〝住吉〟〝樽平〟。料理は山菜を主にして山ごぼう、なみこを山形から。すのりなどそれぞれ本場から直接取り寄せ、店員は女性を置かず、客にチップの負担を感じさせないという至れりつくせりの親切味ある方法をとった。その後神楽坂、銀座のほか都内数ヵ所に店を出し、二十六年新宿、二十七年新橋とつぎつぎに拡張、文字通り〝酒蔵〟の総本舗的地位にのし上った。井上家は代々美術品に鋭い鑑賞眼をもちそのコレクションは素人の域を脱しているという。

海外にも好評嘖々
日東陶器商会

日本の陶器といえば今日〝ノリタケチャイナー〟としてその名を世界に馳せている。中でもその色彩の華麗さ質のよさ、デザインの美しさと三拍子揃って、世界市場に引く手あまたのメーカーは日本陶器と東洋陶器である。この日本陶器の販売を一手に扱って国内は関東一帯から東北、北海道に覇を唱えるのが、芝琴平町一の陶器のデパート『有限会社・日東陶器商会』だ。社長は藤原佐之一氏。



鳳龍號
梘水の日東食品 中華そばの薬品



板橋区板橋町九ノ二三三三、合名会社日東食品研究所といえば麺類業業者や化学薬品業界では『ああ梘水の』という程だ。これは中華そばには無くてはならない薬品。社長の佐藤要海氏は立正大卒、中支の日蓮宗諸寺を歩いた僧で業界の変り種。氏がやっている『かんすい』は元星製薬工場長薄井伝氏の処方によるもの、薄井氏は人も知る営養薬品各種の創製者で最近血圧降下剤でその力量をいかんなく示した人。

他の食品業界から見ればおくれた製麺業界へ氏らの善意が新風を吹き込んだといってもいいすぎではない。過般流布された中華そばへの不信の声も漸く薄れ全く面目一新するに至ったのもこの氏らの撓ゆまぬ善意と商道徳がもたらした結果だろう。『命は本当に大切ですからね』と低いがしっかり話す語勢には還俗した僧侶のかっての信念がにじみ出たと思う。